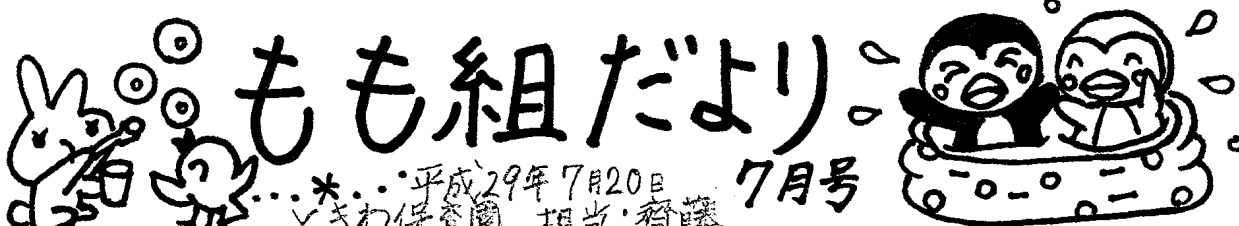


# もも組だより

7月号

平成29年7月20日  
ときわ保育園 担当: 齋藤



毎日、蒸し暑い日が続いています。梅雨明けまであと少しとなりました。いよいよ夏本番が近づいてきたようです。園庭からは、セミの鳴き声も少しずつ聞かれるようになり、子ども達は不思議そうに耳を傾けています。

先日は、七夕飾りを行ないました。願いを込めた短冊を1人ずつ持ち、笹の葉を好きな場所に保育者と一緒に結びました。なかには、小さな指先を一生懸命動かして、自分で結ぼうと頑張っている子の姿もあり、微笑ましいひとときとなりました。

楽しみにしていたプール遊びも始まり、保育者の「プールに入ろう。」という呼びかけで、満面の笑顔になる子ども達。水着に着替え終わると、保育者の目の前まで来て「みて!」と得意気に見せてくれます。早く入りたくて、使っていた玩具の片付けもあっという間に行なっています。

プールに入ると、早速ペットボトルの水をカップに注ぎ、「はい、どうぞ。」と美味しそうなジュースを作ってくれる子もいます。

ゴクゴクと飲む真似をして「ごちそうさま。」という喜び、何度もそのやりとりを楽しんでいます。

又、慎重な子は たらいやバケツの水を保育者と一緒に触れてみたり、じょうろで水まきを行なうなどして、少しずつ慣れていけるよう、その子に合わせた水遊びを考慮し進めていきたいと思っています。

